

会 議 録

1 会議名

令和元年度第5回板倉区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・協議

（1）地域活動支援事業のヒアリングについて（公開）

（2）その他（公開）

・その他

3 開催日時

令和元年7月18日（木）午後6時00分から午後7時40分まで

4 開催場所

板倉コミュニティプラザ 3階 市民活動室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：平井達夫（会長）、小林良一（副会長）、北折佳司、上野きみえ、島田信繁、西田節夫、新井清三、古海誠一、島田正美、増村眞一、徳永妙子、福崎幸一、長藤豊

・事務局：板倉区総合事務所 米持所長、笠松次長、嘉鳥総務・地域振興グループ長、丸山市民生活・福祉グループ長、宮尾産業グループ長、隠田建設グループ長、石川教育・文化グループ長、村山地域振興班長、安原主事（以下グループ長はG長と表記）

・提案団体：6団体7人

8 発言の内容（要旨）

【笠松次長】

・会議の開会を宣言

【平井達夫会長】

- ・挨拶

【米持所長】

- ・挨拶

【平井達夫会長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

4 協議（1）令和元年度地域活動支援事業について、事務局の説明を求める。

【嘉島総務・地域振興G長】

（資料1、資料2、資料3、当日配布資料により説明）

担当課の所見について、文書が間に合わなかったため、口頭でお知らせする。

1番の根越地区史跡文化継承による内外交流活性化事業については、文化行政課から、マップ及び看板の事前確認と完成後のマップの提供について意見があった。2番の箕冠城址公園観光美化事業については、行政財産の目的外使用の申請と適正な管理について意見があった。3番の健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業と4番の「ゑしんの里歴史散歩」改訂版増刷および地元の歴史・伝承普及活動事業について所見はなかった。5番の地域の主要な事業の広告板設置と無料そば打ち体験教室の開催事業については、看板の適正な管理について意見があった。6番の板倉区寺野地区へようこそ事業について所見はなかった。

なお、地域協議会委員が提案団体の代表者または担当者である場合は、審査から外れることとなっているが、北折委員が板倉区寺野地区へようこそ事業の代表となっているので、審査から外れることになる。

【平井達夫会長】

私から委員の皆さんにお願いがある。今年度の採択基準を検討した際に、「団体と深く関わっていると思う委員は、審査を辞退するよう促す」ことが意見として出された。提案事業の代表者や担当者ではないが、団体の運営や事業の提案に深くかかわっていると判断した委員は、ヒアリングの際に該当する団体への質問を

控えること、採点の際は該当する団体の欄に関係する旨を記載し採点しないこと、審査の際は会長に報告のうえで退席することという3点についてご理解いただき、対応をお願いしたい。

ヒアリングや審査等について、意見・質問等がある委員は挙手を求める。

(意見なし)

これより、地域活動支援事業の提案団体へのヒアリングを行う。1団体あたり、説明3分、質疑5分、計8分となる。説明終了1分前、説明時間終了、質疑時間終了時に事務局がベルを鳴らす。時間が限られているので、説明、質問、回答は簡潔をお願いしたい。

1番 根越地区史跡文化継承による内外交流活性化事業について、宮島地区連絡協議会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【宮島地区連絡協議会 代表】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【北折佳司委員】

鴨井家住宅の中をいつでも見学できるようにする等活用していく予定はあるか。

【宮島地区連絡協議会 代表】

文化財の活用については、国や市との協議が必要であるため、宮島地区連絡協議会でどうするかをこの場で回答することは難しい。

【西田節夫委員】

看板の設置場所、内容を詳しく計画書に記入してほしい。また、史跡は旧根越地区のものではなく、板倉区の史跡であるため板倉区全体で考えて作るべきではないか。

【宮島地区連絡協議会 代表】

看板の設置位置は、文化財付近に建てる。内容は資料に記載してあるので確認してほしい。大型看板については福王寺地内の広場ごみ集積所付近に建てる予定である。各町内会から看板の文面を確認してもらう予定である。今回は宮島地区

の提案であるがこの事業をきっかけに区全体に広がってほしい。

【長藤豊委員】

旧根越地区は、筒方地区も含まれるのではないのか。

【宮島地区連絡協議会 代表】

根越地区は旧根越村のことであるが、宮島地区だけをさす場合もある。名称については、問題があれば変更を検討する。

【平井達夫会長】

審査の結果、配分額が満額とならなかった場合、どのように対応するのか。

【宮島地区連絡協議会 代表】

満額にならなかった場合については今のところ考えていないが、町内会長連絡協議会から支援をもらうことを考えていく。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、1番 根越地区史跡文化継承による内外交流活性化事業については以上とする。

次に2番 箕冠城址公園観光・美化事業について、山部地区連絡協議会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【山部地区連絡協議会 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

看板の記載内容を見ると、つつじの植栽事業は今年度をもって終了と読み取れるが、どのように考えているのか。

【山部地区連絡協議会 会長】

3年間で植栽事業は終了の予定であるが、今後の植栽事業については事業終了後検討する。

【長藤豊委員】

看板の作成のみでハード事業のみと見えるが、問題ないのか。

【山部地区連絡協議会 会長】

1次募集と併せて事業を行う予定であるので問題はないと考える。

【平井達夫会長】

審査の結果、配分額が満額とならなかった場合、どのように対応するのか。

【山部地区連絡協議会 会長】

山部地区連絡協議会で不足分を検討するか、看板のサイズ変更を考えている。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、2番 箕冠城址公園観光・美化事業については以上とする。

次に3番 健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業について、丈ヶ山ファンクラブから自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【丈ヶ山ファンクラブ 代表】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

丈ヶ山の登山道は3本あると思うが、ほかの登山道はどのような状況なのか。

【丈ヶ山ファンクラブ 代表】

聖の窟道は石山で登る道を作ることが困難である。猿供養寺道は今回の申請のとおり整備する。筒方の登山道は途中まで砂利道であり車で頂上付近まで行ける。そこから5分程度で頂上へ登れる状態である。

【平井達夫会長】

審査の結果、配分額が満額とならなかった場合、どのように対応するのか。

【丈ヶ山ファンクラブ 代表】

飛び石階段数を減少する等対応し、来年度以降に地域活動支援事業として提案しようと思う。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、3番 健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業については以上とする。

次に4番 「ゑしんの里歴史散歩」改訂版増刷おおび地元の歴史・伝承普及活動

事業について、板倉郷土史愛好会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【板倉郷土史愛好会】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【小林良一副会長】

冊子が少なくなる度に地域活動支援事業を活用して増刷する予定なのか。

【郷土史愛好会 会長】

団体で出版し、有料で販売することも考えている。

【西田節夫委員】

増刷してもよいが、DVD化することも来年度以降検討してもらいたい。

【郷土史愛好会 会長】

DVD化については上越ケーブルビジョンと打ち合わせをする予定である。

【平井達夫会長】

審査の結果、配分額が満額とならなかった場合、どのように対応するのか。

【郷土史愛好会 会長】

発行部数削減か巡検会の回数変更でしか経費を削ることはできない。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、4番 「ゑしんの里歴史散歩」改訂版増刷及び地元の歴史・伝承普及活動事業については以上とする。

次に5番 地域の主要な事業の広告板設置と無料そば打ち体験教室の開催事業について、どうがたの郷特産物生産組合から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【どうがたの郷特産物生産組合 代表】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

看板の撤去費用は自費であるのか。

【どうがたの郷特産物生産組合 代表】

どうがたの郷特産物生産組合で撤去しようと考えている。

【西田節夫委員】

寒ざらしそばを年中食べられるようにする予定はあるのか。

【どうがたの郷特産物生産組合 代表】

夏を越して保存していくことができない。また川にさらすことについて衛生面に問題があると指摘される可能性があり、その対応が必要である。

【平井達夫会長】

審査の結果、配分額が満額とならなかった場合、どのように対応するのか。

【どうがたの郷特産物生産組合 代表】

足りない部分は、どうがたの郷特産物生産組合で補う予定である。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、5番 地域の主要な事業の広告板設置と無料そば打ち体験教室の開催事業については以上とする。

次に6番 板倉区寺野地区へようこそ事業について、でん地域研究所から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【でん地域研究所 代表】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

「寺野地区へようこそ」というタイトルになっているが、寺野地区の住民はこの事業にとどのように関わりを持っているのか。

【でん地域研究所 代表】

寺野地区の住民とは連携をとっていない。

【小林良一副会長】

寺野地区では地域全体で同じ方向を向いて良くしようと取り組んでいる。自分ひとりではなく共同体制をとってもらいたい。寺野地区連絡協議会長でもある島田正美委員に話を聞いてみたい。

【島田正美委員】

この事業について提案があるまで知らなかったため、寺野地区連絡協議会は連携をとっていない。事前に話があれば協力できるが、地元の理解を得てからこのような事業を行ってほしい。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、6番 板倉区寺野地区へようこそ事業については以上とする。

提案団体へのヒアリングはすべて終了したため、(1) 地域活動支援事業のヒアリングは以上とする。

次に(2) その他に移る。事務局で協議事項はないか。

(なし)

委員の方で協議事項はないか。

【西田節夫委員】

板倉区内の小中学校のエアコンの設置工事はいつまでに終わるのか。

【石川教育・文化G長】

7月22日ですべての工事が完了する。

【平井達夫会長】

私からひとつ協議がある。6月24日に光ヶ原高原観光振興に関する検討会に私と産業建設部会の古海座長で出席した。光ヶ原高原の活性化に向けて具体的な事業提案を市にしてほしいとのことであった。この対応について正副会長、古海座長の3人で協議した結果、まずは検討委員会で主体的に協議を進めてもらい、地域協議会としては今後検討会に参加して一緒に進めていくことがよいのではないかと考えた。また、検討会の参加について地域協議会に諮り委員の了解を得ることとした。先日、参加の依頼があったので、私と古海座長で検討会に出席し、一緒に検討していくこととしてよいか。

(なし)

意見等ないようなのでそのように進めてさせてもらう。検討会の結果については7月24日の地域協議会で報告することとする。

ほかに意見等あるか。

【長藤豊委員】

小学校統合についての報告が前回地域協議会にて説明を受けた内容と先日町内会長に向けての説明内容と異なっているように感じた。

【米持所長】

今後、方向性や予定等について地域協議会に説明する場を設ける予定である。

【平井達夫会長】

それでは（２）その他を終了とする。

次に、５ その他に移る。

事務局で報告事項はあるか。

【嘉島総務・地域振興G長】

当初募集で提案のあった、山部地区連絡協議会の箕冠城址公園観光美化事業について、植栽場所の再検討を採択条件としてお知らせした。団体から資料のとおり植栽場所の近くに変更する内容で提出があった。産業グループと協議し、植栽場所に問題がないと判断したことから補助申請を受け付けた。なお、そのほか提案事業についても地域協議会の採択条件のとおり補助申請があった。

【平井達夫会長】

皆さんの方で何かあるか。

（なし）

５ その他は以上とする。

本日の会議録の確認は、北折委員にお願いする。

次回第6回地域協議会（地域活動支援事業の審査）7月24日水曜日の午後6時から板倉コミュニティプラザで行う。

今回は地域活動支援事業の審査となるので7月23日までに採点表の提出をお願いします。

【小林良一副会長】

・挨拶

【笠松次長】

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

板倉区総合事務所総務・地域振興グループ TEL0255-78-2141（内線123）

E-mail:itakura-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。

板倉区地域協議会運営に関する内規により、会議録の内容を確認する。